

アプローチ

- バス……バス停は、広内の九六位山登山口バス停です。そこから円通寺まで歩いて1時間程かかります。
- 駐車場……約200台収容可



フィールドストーリー

九六位山^{くろくいさん}からサクラ並木を登りつめると九六位駐車場につきます。駐車場の南側にある経塚遺跡^{きょうづか}は、シイの森で、森の中では、ウグイスやメジロなどの野鳥のさえずりが一年中楽しめます。

駐車場の北側は、石段となっていて、円通寺の参道^{えんつうじ}となっています。参道の左側には市の名木であるイチョウ、カヤなどの大木があります。

円通寺の西側は、散歩道となっていて、モウソウチク林やコジイ林の中を20分程歩くと丸六位キャンプ場につきます。キャンプ場は緑のジュウタン状の草原となっており、春から秋まで、それぞれ季節の野草の花を観察することができます。

また、チョウ、バッタ、トンボなどの昆虫類も多く、豊かな自然を楽しむことができます。

自然を観察する心得

観察でのマナー

- 耳をすまして聞いてみましょう。
- むだな採集はやめて、よく観察しましょう。
- 自然を傷つけないようにしましょう。
- 火は使わないようにしましょう。
- ゴミは全部もって帰りましょう。

このコースで特に気をつけることがら

- マムシに注意しましょう。
- 観察道にはハゼやイラクサなどのかぶれる植物があるので、素手で植物をさわらないようにしましょう。
- イチョウの大木付近には立ち入らないようにしましょう。
- 管理棟へ通じる車道は使えません。

(足の不自由な方は、円通寺へ申し出れば、車の通行ができます。)

Return to Nature

自然と親しまおう!

OITA

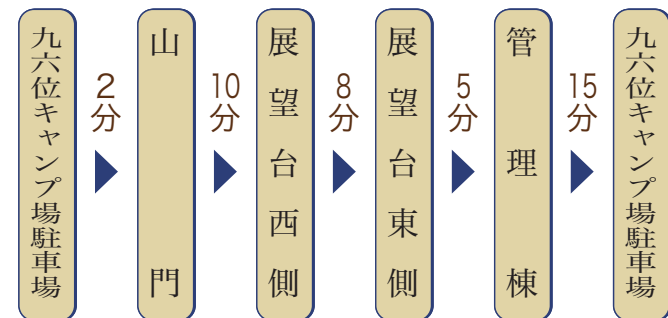
自然観察ガイド

No.2 丸六位山
コース



コースタイム

●徒歩……約1時間(観察時間を入れて)



大分市



ミヤマセセリ (春)



ヤブラン (秋)



コウゾリナ (春~夏)

OITA

自然観察ガイド

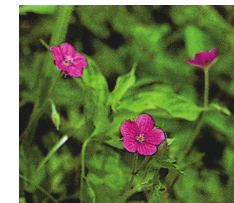
No.2 九六位山コース



ヒメジョオン (初夏)



タヌキマメ (夏)



ゲンノショウコ (夏)



シバハギ (秋)



オミナエシ (秋)



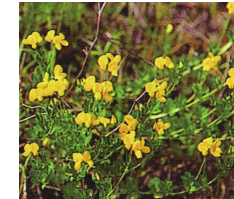
ヨメナ (秋)



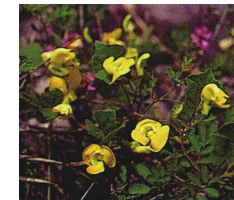
シャガ (春)



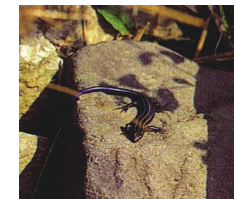
ヤブラン (夏)



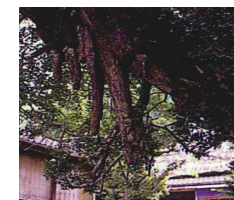
ミヤコグサ (夏~秋)



ノアズキ (夏)



ニホントカゲ (夏)



イチヨウの乳根



アリジゴクの巣 (ウス/カゲロウの幼虫)

